

平成 2 9 年度

決算特別委員会付属資料

(一般会計)

こども未来部学校教育課

[資料]

- ① 加東スタディライフ 実施状況・・・・・・・・・・P 1
- ② かとう英語ライセンス制度 実施状況・・・・・・・・P 2
- ③ 放課後補充学習等推進事業 実施状況・・・・・・・・P 3

平成29年度加東スタディライフ実施状況

H30. 6

1 目的

長期休業中に自主的な学習をサポートする場所や支援者を提供し、「自分の苦手分野を克服し、得意分野を伸ばしたい」「授業で学んだ学習内容を定着させたい」「新しい学習に挑戦したい」などの児童生徒一人ひとりの学習意欲に応えることを目的とする。

2 対象

小学校・・・5、6年生

中学校・・・3年生

3 実施校及び実施期間

・小学校（夏季休業中）

7月21日（金）～28日（金）・・・米田小、鴨川小、東条西小

8月16日（水）～22日（火）・・・東条東小、滝野南小

8月23日（水）～29日（火）・・・社小、福田小、三草小、滝野東小、

※土日は開催していない。

・中学校（冬季休業中）

12月25日（月）～27日（水）、1月 4日（水）～ 5日（金）

4 参加児童生徒数の推移

	H26	H27	H28	H29
小学校5年生（人）	53	86	86	86
小学校6年生（人）	55	60	56	85
中学校3年生（人）	100	149	78	87
合計（人）	208	295	220	258

5 実施アンケート結果

質問項目		年度	とてもそう思う そう思う		あまりそう思わない そう思わない	
			小学校	中学校	小学校	中学校
1	スタディライフに参加してよかったと思いますか。	H27	97.5%	97.2%	2.5%	2.8%
		H28	98.3%	100.0%	1.6%	0.0%
		H29	99.3%	97.2%	0.7%	2.8%
2	自分で学習することを決めて、しっかりと学習することができましたか。	H27	94.2%	98.6%	5.8%	1.4%
		H28	96.8%	100.0%	3.2%	0.0%
		H29	98.6%	98.6%	1.4%	1.4%
3	家でも、学習する時間や内容を自分で決めて、自主学習をしてみたいと思いますか。	H27	81.9%	97.9%	18.1%	2.1%
		H28	86.3%	100.0%	18.1%	0.0%
		H29	93.7%	97.9%	6.3%	2.1%

6 事業の充実に向けて

- ・児童の気持ちに寄り添う指導を意識する。
- ・指導員との打ち合わせの中で指導方針を確認する。
- ・自主的な学習をサポートするという目的を実現することが中心であり、より多くの児童生徒の学習意欲に応える方策を再検討する。

1 趣 旨

「かとう英語ライセンス レッスンブック」(以下、「レッスンブック」という。)の活用や、「かとう英語ライセンス検定」の実施等を通して、自他の言語や文化に対する理解を深めるとともに、身近な話題で日常会話ができる程度の英語力を生徒に身に付けさせる。

2 内 容

(1) 「かとう英語ライセンス制度」検討会議の開催(年6回)

- ・「レッスンブック」の効果的な活用について
- ・「かとう英語ライセンス検定」の実施及び検定問題の作成について
- ・「レッスンブック」の改訂について

(2) 「レッスンブック」の改訂と活用

- ・授業及び家庭学習で活用しやすい内容を追加して平成30年度版を作成
- ・加東市の情報や写真を追加
- ・授業及び家庭学習での積極的な活用を推進

(3) 「かとう英語ライセンス検定」の実施

- ・対象 市立中学校全生徒
- ・内容 ペーパーテスト(リスニング、リーディング、ライティング)
インタビューテスト(スピーキング)
- ・実施日

		社中学校	滝野中学校	東条中学校
ペーパー テスト	1年生	平成30年2月14日(水)		
	2年生	平成30年2月14日(水)		
	3年生	平成29年10月19日(木)		
インタビュ ー テスト	1年生	平成30年2月19日(月)	平成30年2月27日(火)	平成30年2月6日(火)
	2年生	平成30年2月26日(月)	平成30年2月28日(水)	平成30年2月6日(火)
	3年生	平成29年11月29日(水)	平成29年11月27日(月)	平成29年11月28日(火)

1 趣旨

「確かな学力」の育成に向け、基礎・基本や学習習慣の定着、知識・技能を活用する力や「ことばの力」の向上等、さらなる学力向上に取り組む必要がある。

そこで、放課後に地域人材を活用した補充学習を実施し、児童生徒の学習機会の充実や基礎学力の定着を図る。

2 実施校及び対象学年

社小学校	・・・4年生	福田小学校	・・・3年生
米田小学校	・・・4～6年生	三草小学校	・・・1～2年生
鴨川小学校	・・・1～6年生	滝野東小学校	・・・2年生
滝野南小学校	・・・3年生	東条東小学校	・・・6年生
東条西小学校	・・・1～2年生	社中学校	・・・1～3年生
滝野中学校	・・・1～3年生	東条中学校	・・・1～3年生

3 実施内容

(1) 実施方法

週に1回程度、図書室や少人数教室等を利用し、放課後学習室を開設した。放課後学習室には、教員免許を持った指導員（教員免許保持者）や学習チューター（市費）を配置し、児童生徒の学習を支援した。対象学年は、児童生徒の実態や下校時間等に配慮し、各学校ごとに決定した。

(2) 教員との連携

児童生徒の学習上のつまずきに対応するため、担任と指導員が情報交換を行った。また、必要に応じて教員がプリント教材等を用意するなど、個に応じた支援の充実を図った。

4 成果と課題

(1) 成果

- ・ 分からないことがあった時に指導員や教員に質問できるため、児童生徒にとって大変良い学習環境を提供することができた。事後アンケートでは、9割を超える児童生徒が、「参加してよかった」と回答していた。
- ・ 中学校では、ノ一部活デーに実施したため、生徒が部活動を気にすることなく学習に取り組めた。また、定期テストの時期や入試前に集中的に実施する等、実施時期を工夫することで、効率よく学習に取り組める有意義な時間となった。
- ・ 事前・事後アンケートの比較から、「自分で勉強することを決めて、自主学習をしている。」と回答した児童生徒の割合が増加した。（小学校73%→78%、中学校69%→83%）

(2) 課題

- ・ 事前・事後アンケートの比較から、小学校では、「自分で勉強することを決めて、自主学習をすることが好き」と回答した児童の割合が減少した。（84%→74%）学習課題の準備、学習習慣の定着等、学習を苦手とする児童生徒のサポートが必要である。また、一人一人の自主学習の取組を積極的に評価し、自信をつけさせることも必要である。